

公 示 用

令 和 5 年 度

設 計 書

役務名 創 成 川 水 再 生 プ ラ ザ 計 装 設 備 点 検 業 務

令和5年6月

【業務委託設計書作成基準の公表について】

- (1) 業務委託費の積算の透明性・妥当性を図ることを目的として、本市の業務委託設計書作成基準を一部、公表しています。
- (2) 公表は、下水道庁舎1階の閲覧コーナーにある閲覧用パソコン(2台設置)で行っています。
- (3) 提供時間は開庁日の午前9時から午後5時までです。(12時15分から13時00分を除く。)
- (4) 閲覧に当たっては、備付けの情報提供設計書閲覧・複写届に必要事項を記入し、窓口へ提出してください。
- (5) データの閲覧又は、CD-Rへの複写が可能です。CD-Rは持参してください。

【業務委託設計書作成基準を公表しているのは、下表の業務である。】

業務項目	対象施設、設備等
運転管理業務	拓北T、伏古川T、東部T、定山溪T、厚別T、茨戸T 西部SC焼却、西部SC脱水、東部SC、手稲沈砂洗浄C、厚別洗浄C
融雪施設運転管理業務	創成川融雪管、厚別融雪槽
維持管理	埋設圧送管、MP施設等
汚泥等運搬業務	沈砂等、定山溪プラザ濃縮汚泥、東部SC等脱水汚泥
焼却灰運搬業務	西部SC
クレーン性能検査整備	
電気設備点検	特別高圧、高圧電気、計装、高圧電動機等、シーケンサ等、直流電源
エレベータ点検	
消防設備点検	
庭園管理	
構内除雪	

札幌市下水道河川局事業推進部創成川水処理センター

役務名 創成川水再生プラザ計装設備点検業務

一金 内訳	{	業務委託費	円
		業務価格	円
		消費税等相当額	円

業 務 説 明

- 1 業務の大要
施設の運転において、重要な役割を果たしている計装設備の信頼性を維持するため、点検を行うものである

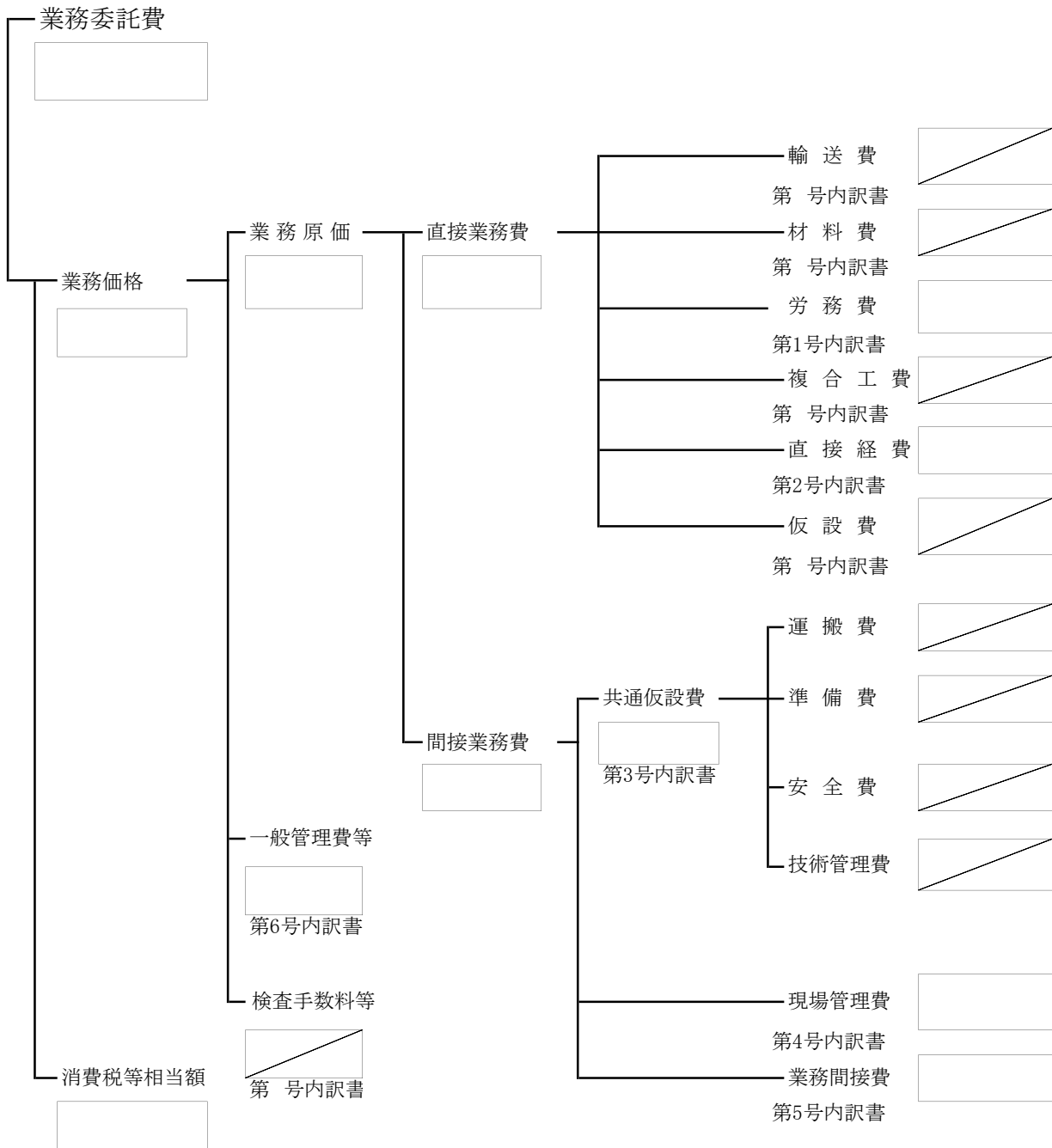
2 履行期間 契約締結日から 令和 6年 3月 15日 まで
 令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

3 仕様書 別添共通仕様書及び特記仕様書による。
 別添仕様書による。

業務委託費総括表 (電気設備点検業務)

役務名 創成川水再生プラザ計装設備点検業務

一金 円



第 1 号 労 務 費 内 訳 書

一金 円

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技術者		時間	911			
計						

第 2 号 直 接 経 費 内 訳 書

名 称	積 算 計 算	金 額
機械経費	軽微な機械器具の損料 = 直接労務費 ×	
	機械経費 = 円 × = 円	円

第 3 号 共 通 仮 設 費 内 訳 書

名 称	積 算 計 算	金 額
共通仮設費	共通仮設費 = 直接業務費 × 共通仮設費率 + 積み上げ積算	
	共通仮設費率 =	
	共通仮設費 = 円 × = 円	円

第 4 号 現 場 管 理 費 内 訳 書

名 称	積 算 計 算	金 額
現場管理費	現場管理費 = (直接業務費 + 共通仮設費) × 現場管理費率	
	現場管理費率 =	
	現場管理費率 = (円 + 円) ×	
	= 円	円

第 5 号 業 務 間 接 費 内 訳 書

名 称	積 算 計 算	金 額
業務間接費	業務間接費 = 技術労務費 ×	
	業務間接費 = 円 × = 円	円

第 6 号 一 般 管 理 費 内 訳 書

名 称	積 算 計 算	金 額
一般管理費等	一般管理費 = 業務原価 × 一般管理費等率	
	一般管理費等率 =	
	一般管理費等 = 円 × = 円	円